

こうりゅう

交流コーナーだより Koryu Corner News

ねん
2019 年
はる ごと
春号

とくしゅう

つうやく

はけん

かいし

特集：コミュニティ通訳サポーターの派遣を開始します

Feature Article: Community interpretation supporter dispatch will be beginning



こうりゅう

交流コーナーについて

せんだいこくさい かい し みん か つ どう
仙台国際センター 1 階にある市民活動スペースです。市民の国際活動、外国人市民への生活相談・情報提供など
つう た ぶん か き ょ う せ い ち い き
を通じて多文化共生の地域づくりをめざします。(アクセスは裏表紙をご覧ください。)

About Koryu Corner

The Koryu Corner is a public space for all. We aim to aid create a multi-cultural region by facilitating international exchange and activities, assisting non-Japanese residents with daily life and we also offer information on daily life, events, travel. (Access information on the back cover.)

とくしゅう つうやく はけん かいし 特集：コミュニティ通訳サポーターの派遣を開始します

SenTIA では行政機関や学校・保育所で、日本語の不自由な外国人市民の手続きや面談をサポートする「コミュニティ通訳サポーター」の派遣を開始します。

交流コーナーでは、「通訳サポート電話」の3者間通話により、行政窓口などの通訳をお手伝いしていますが、制度や書類の説明が難しい場合は、電話ではなく、通訳できる人を窓口へ派遣してほしいという声が寄せられるようになりました。

また、SenTIA の「外国につながる子どもサポートせんだい」にも、小中学校への編入手続きや面談の際に、通訳者を紹介してほしいという依頼が寄せられています。いずれも最近は、英語や中国語以外の言語の依頼が増えています。

そのため、SenTIA では2018年10月から12月にかけて「コミュニティ通訳育成講座」を開催しました。日本語と外国語に堪能で、コミュニティ通訳サポーターの目的を理解し、活動を希望する23名が受講し、2019年4月よりサポーターとして活動することになりました。

サポーターには、外国語が堪能な日本人だけでなく、自分自身が区役所や学校などの手続きで苦労した経験のある外国人市民が、「かつての自分と同じ

立場の人の役に立ちたい」と、参加してくれました。

全5回の講座では、コミュニティ通訳者としての心得や、適切な通訳の方法、通訳スキルアップの勉強方法、区役所などでの手続きに必要な知識を学びました。最終回では実際に行政窓口で通訳をする場面を想定し、日本語の不自由な外国人役と、行政窓口担当者役と3人1組で、ロールプレイによる練習を行いました。通訳者としての役割や、通訳の方法などに難しさを感じながらも、熱心に受講していました。

コミュニティ通訳サポーターの対応言語は中国語、タガログ語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、ロシア語、スペイン語、ヒンディー語、英語を予定しています。

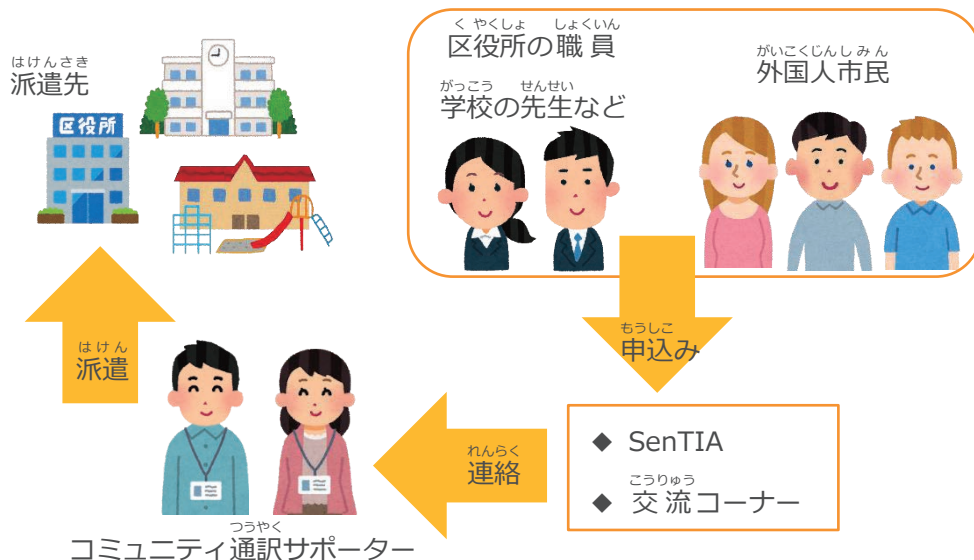
派遣先は区役所、学校、保育所などです。派遣の

申し込みについてはSenTIAのホームページ

(<http://int.sentia-sendai.jp/j/>)をご覧ください。

交流コーナーでも受け付けます。

申し込みの流れ



Feature Article: Community interpretation supporter dispatch will be beginning

SenTIA will start to dispatch “community interpretation supporters” to support foreign citizens who have difficulty with Japanese in order to assist with speaking to representatives at government institutions, schools, and nurseries.

In situations such as speaking to tellers at government institutions, interpretation help has been provided through the 3-way “Interpretation Support Hotline” at the Koryu Corner, but in cases where it is difficult to explain systems and paperwork, the number of voices asking for the dispatch of on-site interpreters, rather than help over a phone, is increasing.

There has also been a rise in the number of requests for an interpreter to help with school transfer procedures and interviews at elementary and junior high schools through SenTIA’s “Children with Roots Abroad Support Sendai”. In both cases, the number of requests for languages other than English and Chinese has recently been increasing.

In response to this, SenTIA ran the “Community Interpretation Training Course” from October to December in 2018. 23 people who are proficient in Japanese and a foreign language, understood the objectives of community interpretation support, and wished to participate, attended the course. They will be active as supporters beginning in April 2019.

There are not only Japanese nationals proficient in a foreign language who are supporters, but foreign citizens who experienced difficulties doing

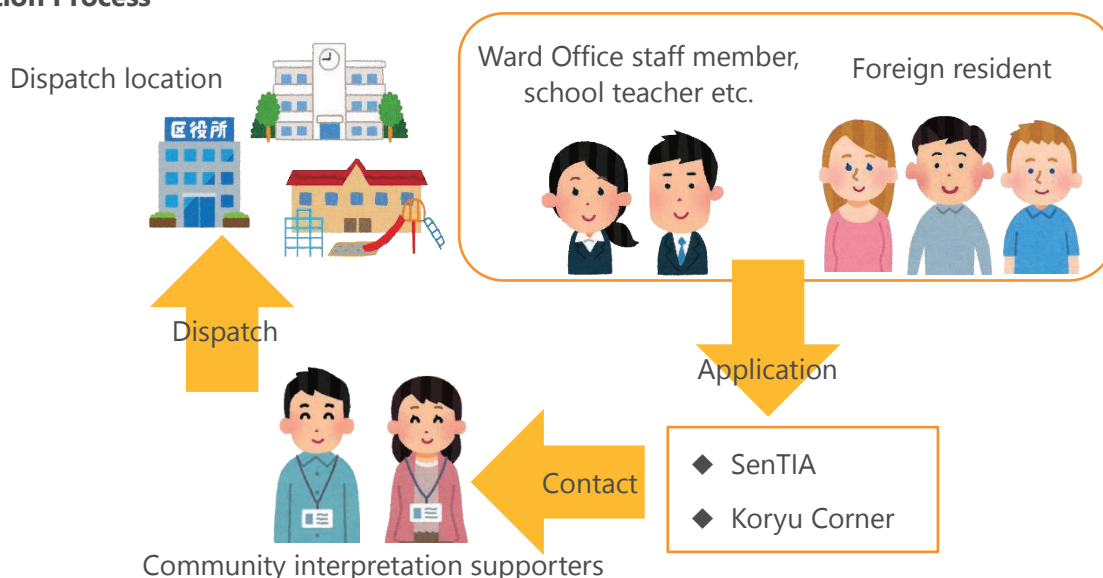
paperwork at ward offices and schools also participated, saying “I want to be of help to those who are in the same situation that I once was.”

Over a total of five classes, they learned about understanding what it means to be a community interpreter, efficient interpretation methods, study tips for sharpening interpreting skills, and required knowledge for doing paperwork at places like ward offices. On the final day of classes, they practiced roleplaying in groups of three with one person acting as a foreigner who has difficulty with Japanese and another acting as a teller, while imagining a situation of actually interpreting at a government institution. They enthusiastically participated in the lesson even while experiencing the difficulties connected to the role of an interpreter and interpretation methods.

The languages handled by the community interpretation supporters is planned to be Chinese, Tagalog, Korean, Vietnamese, Nepali, Russian, Spanish, Hindi, and English.

Areas available for dispatch will be ward offices, schools, nurseries, etc. Please see SenTIA’s website for application <http://int.senia-sendai.jp/j/>. Application can also be done at the Koryu Corner.

Application Process



とくていひ えいりかつどうほうじん あいかすこくさいとし せんたい ささ しみん かい
特定非営利活動法人 ICAS国際都市仙台を支える市民の会



— こどものための日本語講座「さっと日本語クラブ」より

こどものための日本語講座「さっと日本語クラブ」を運営するICASを訪問し、理事長の氏家さんをはじめ、高橋さん、
河田さん、熱海さん、阿曾さん、宮城教育大学2年の斎藤さんにお話を伺いました。
当日は、小学校低学年・高学年、中学生のグループに分かれて、漢字の書き取りや日本語のドリル、学校の教科の
学習を行っていました。

— 立ち上げのきっかけはどのようなことですか？

留学生や外国人研究員のご主人と来日された
奥様方からの要望があり、託児付き日本語教室を昭和
63年(1988年)にスタートさせたのが活動の始まりで
す。その後、外国につながる子どもたちの参加が徐々
に増えていき、平成14年(2002年)には「ICASこども
のための日本語講座」を立ち上げ、平成16年(2004年)
から「さっと日本語クラブ」として活動しています。
(氏家さん)

— 苦労されたこと、また、やりがいを感じることはありますか？

大学1年の6月からボランティアをしています。初
めて教えたのは小学1年生の韓国人の男の子で、彼
は韓国語と英語しか理解しなかったため、日本語を教
える手段として英語とイラストを用いましたが、これ
が大変でした。(斎藤さん)

「さっと日本語クラブ」はICASメンバーと大学生に
も手伝ってもらって運営していますが、講師の確保に
苦慮しています。子どもたちは覚えが非常に早く、学習
意欲もあります。親から「ひらがな」ができるように
なりましたといった報告を受けるととても嬉しいです。
(氏家さん)



— 設立した当初と、今の子どもたちとで何か違いを

感じることはありますか？

現在は、中国、ベトナム、フィリピンなど10か国
から、29名が登録しています。

平成16年(2004年)に設立した当初の子どもの年齢
は、幼児から小学校低学年がほとんどでした。

小学校低学年の国語はやさしいし、「あいうえお」

で遊んだりもしていました。現在は、高校受験を控え

た中学生まで参加していて年齢の幅が広がっていま

す。小さい子は覚える語彙数が少なくて済みますが、

就学して学年がすすむと、教科学習のために習得し

なければならない語彙数(漢字、熟語)が増えます。

どの教科を学習するにしても日本語力は必要となり

ます。(氏家さん)

— 今後の抱負についてお願いします

今後もさらに、外国につながる子どもの数は増えて
いくと思いますが、講師の確保に努めながら良質な
日本語教室の運営をしていきたいです。(氏家さん)

ここでは、子どもたちが自由に心を開き、自分の思
いを、自分の持っている日本語力で話せるような
コミュニケーション能力を身に付け、他の子どもたち
と交流し合える場所にしていきたいです。(高橋さん)

Contact

Email npo.icas@gmail.com

ICAS について / About ICAS

せつりつねんげつ しょうわ ねん ねん がつ 設立年月 昭和62年（1987年）4月	Established: April, 1987
おも かつどうばしょ 主な活動場所 あ お ば く ちゅうおうし みん と う ほう だ い が く こ く さい こ う り ゆ う か い かん 青葉区 中央市民センター、東北大学国際交 流 会館	Main Activity Location: Aoba-ku Chuo Shimin Center, Tohoku University International House
かいいんすう めい さんじよかいいんふく 会員数 53名（賛助会員含む）	Number of Members: 53 (including supporting members)
しん きかいいんぼしゅう 新規会員募集 に ほ ん ご きょうい く こ く さい こ う り ゆ う か ん し ん か た 日本語教 育 ・ 国際交 流 に関心のある方	New Member Recruitment: Anyone who has interest in Japanese language lessons and international exchange
おも かつどうないよう 主な活動内容 がいこくじん に ほ ん ご こ う ざ う ん え い に ほ ん ご ✧ 外国人のための日本語講座の運営（①さと日本語 クラブ、②ICAS日本語講座、③せんだい日本語講座） かいいん がいこくじん ふん か こ う り ゆ う た な ば た ✧ 会員と外国人との文化交 流 （ひなまつり、七夕など） に ほ ん ご きょうし りょうせい こ う ざ ✧ 日本語教師養成講座 に ほ ん ご きょうし ✧ 日本語教師のためのセミナー ふん しゅう は つ こ う ✧ 文 集 発行	Main Activities: ✧ Management of Japanese language courses for foreigners (1. SAT Nihongo Club, 2. ICAS Japanese Language Courses, 3. Sendai Japanese Language Course) ✧ Cultural exchange between members and foreigners (Hinamatsuri festival, Tanabata, etc.) ✧ Training courses for Japanese language instructors ✧ Seminars for Japanese language instructors ✧ Anthology publication.

がいこくじん に ほ ん ご こ う ざ 外国人のための日本語講座について / About Japanese Language Courses for Foreigners

① こどものための日本語講座「さと日本語クラブ」 / Children's Japanese Language Course "SAT Nihongo Club":

たいしやう に ほ ん ご ほ ご しやう ちゅうがくせい 対 象 日本語を母語としない小・中学生	Eligibility: Elementary students and junior high students who are Non-native Japanese speakers.
かいこうじ き がつ がつ なつやす ふゆやす 開講時期 5月～2月（夏休み・冬休みをのぞく）	Lesson Period: May to February (excluding summer and winter holidays)
かいさいばしょ あ お ば く ちゅうおうし みん 開催場所 青葉区 中央市民センター	Location: Aoba-ku Chuo Shimin Center
Website http://int.sentia-sendai.jp/j/download/life/sat-j.pdf （日本語） http://int.sentia-sendai.jp/e/download/life/sat-e.pdf （English）	

② ICAS日本語講座 / ICAS Japanese Language Courses:

Website <http://int.sentia-sendai.jp/j/download/life/ICAS2019first.pdf>（日本語）
<http://int.sentia-sendai.jp/e/download/life/ICAS2019first-e.pdf>（English）

③ せんだい日本語講座 / Sendai Japanese Language Course:

Website http://int.sentia-sendai.jp/j/life/japanese_lesson1.html

◆ 仙台市ホームページ「協 働 が つ な ぐ 仙 台 郡 市 長 と ふ れ あ い トーク」

こおりかずこせんだいしちょう に ほ ん ご ほうもん たいだん さい ようす らん
郡 和子仙台市長が「さと日本語クラブ」を訪問し、対談した際の様子をご覧くださいことができます。

◆ The Sendai City website "Cooperation bringing Sendai together. A close talk with Mayor KOORI."

You can take a look at when the Mayor of Sendai City, Kazuko KOORI, visited and spoke to the "SAT Nihongo Club."

Website <http://www.city.sendai.jp/kochotoke-kocho/shichoshitsu/talk/h30/0630.html>（日本語）



SenTIA Information / センティアからのお知らせ

① 生活情報講座「にほんごカフェ」のご案内

日本語教室「せんだい日本語講座」では、楽しい
アクティビティを通して日本語を学ぶ「にほんごカフェ」
を毎週水曜日に青葉区中央市民センターで開催して
います。

年に4回、防災、日本の医療、税金、救命救急など、
外国人市民が仙台で生活するうえで欠かせないテーマ
を扱っています。毎回、講師から「やさしい日本語」、
英語・中国語・韓国語で通訳を交えて各テーマについて
お話しします。その後、参加者は学校、仕事、子育てなど、
日本の生活のさまざまな場面で疑問に思ったり、困った
ことを講師に相談したり、参加者どうして話し合います。

「にほんごカフェ」は、「せんだい日本語講座」を受講
していない外国人市民の方でも参加できます。

開催のご案内は随時、SenTIAのブログや
メールマガジン、交流コーナーの掲示板などでお知らせ
しています。

SenTIAでは「にほんごカフェ」のほかにも、外国人
市民が仙台で安心して快適に暮らせるための情報を
提供しています。また、学校や町内会などで実施する
講座やイベントでの外国人市民への生活情報の提供
にも協力しています。ぜひご相談ください。



ハザードマップについて確認する様子

You can learn Japanese through fun activities at
“Nihongo Café,” part of the Japanese class “Sendai
Japanese Language Course” held every
Wednesday at the Aoba-ku Chuo Shimin Center.

Themes indispensable to foreign residents living
in Sendai, such as disaster preparation, healthcare
in Japan, taxes, and emergencies are covered four
times a year. In every lesson, an instructor covers
these topics in “Easy Japanese”, combined with
interpretation in English, Chinese, and Korean.
After that, participants can ask the instructor for
advice concerning things they have doubts about,
or have had difficulty with in their lives such as
school, work, or child care, as well as discuss these
issues amongst themselves.

Even if not enrolled in the “Sendai Japanese
Language Course”, foreign residents can
participate in “Nihongo Café”.

Details of the event will be posted on SenTIA's
blog and email magazine, as well as on the Koryu
Corner message board as needed.

In addition to “Nihongo Café,” SenTIA provides
other information for foreign residents so that they
can live a peaceful and comfortable life in Sendai.
SenTIA also cooperates by providing daily life
information for foreign residents at lessons and
events organized by school and neighborhood
associations. If you have any questions, please
stop by and ask away.



救命救急についての話を聞く様子

SenTIA 国際化推進課 企画係

Planning Sub-section, Multicultural Section, SenTIA
TEL (022) 268-6260

Email kokusaika@sentia-sendai.jp



② ラジオ「GLOBAL TALK」のご紹介

SenTIAでは、エフエム仙台の防災啓発番組“Sunday Morning Wave”へ協力しています。毎月第2日曜日に“GLOBAL TALK”というコーナーで、主に外国人市民がゲストとして出演し、日本や母国での地震体験や災害への備えについて話をします。

このコーナーは2004年、外国人リスナーに向けて防災情報を外国語で発信するために始まりました。

SenTIAでは、2005年11月から外国人市民のゲスト出演の協力を続けていて、これまでの出演者は40か国以上の国・地域から150名以上が出演しました。

このコーナーのねらいは、リスナーに防災意識を高めてもらおうとともに、災害時には外国人が情報弱者にならなってしまう可能性があることを広く知ってもらおうというものです。

2011年の東日本大震災の時には、エフエム仙台と築いてきた協力関係が生かされ、発災当日からスタッフが外国語で情報を発信しました。

このコーナーの企画者であり、開始時からパーソナリティーを務める板橋恵子さんは、「近年、さまざまな自然災害が頻発しています。そうした災害にどう備えたらいいか、どうしたら被害を少なくすることができかを外国人市民の視点からわかりやすく発信していきたいです。ぜひ役立てていただきたいと思いますね。」と話しています。

GLOBAL TALK (防災啓発番組“Sunday Morning Wave”内)

周波数 FM 77.1MHz

放送日 毎月第2日曜日

放送時間 午前8時25分から午前8時55分

Broadcasted on: FM 77.1MHz

Broadcasted date: The second Sunday of every month

Broadcasted time: 8:25 a.m. ~ 8:55 a.m.

Website <http://www.datefm.jp/bousai/>

SenTIA is working together with the Sendai FM BROADCASTING disaster prevention public awareness program “Sunday Morning Wave.” On the second Sunday of every month is a corner called “GLOBAL TALK,” where mainly foreign residents appear as guests and talk about their experiences with earthquakes and preparations against disasters in both Japan and their home country.

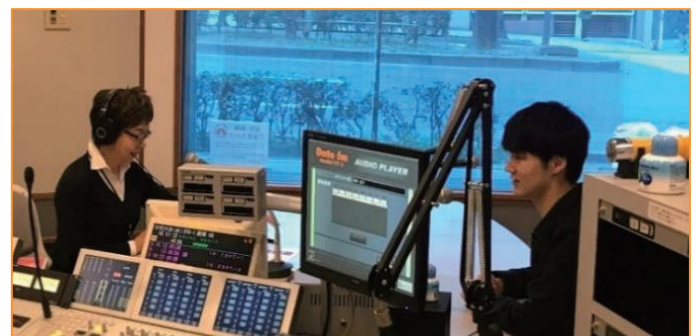
This corner was started in 2004 as a way to provide disaster prevention information in multiple languages to foreign listeners.

Since November 2005, SenTIA has cooperated with the appearance of foreign guests on the program, which has now welcomed more than 150 people from over 40 countries and regions.

The goal of this corner is to increase the disaster prevention knowledge of listeners while spreading the word that in the event of a disaster, there is the possibility that foreign residents will be vulnerable to missing out on information.

During the Great East Japan Earthquake in 2011, the cooperative relationship built up with FM Sendai was put to good use when staff started broadcasting information in foreign languages on the first day of the disaster.

Keiko Itabashi, who has worked as this project's organizer and radio personality from the outset, said “In recent years, various natural disaster have been occurring more frequently. I want to broadcast information about how to prepare for these types of disasters and how to reduce the amount of damage they cause in a way which is easy to understand from the viewpoint of foreign citizens.”



スタジオでの収録の様子。左が板橋恵子さん。



こうりゅう

交流コーナーからのお知らせ / Koryu Corner Information

しんちゃくとしよ

あんない

「新着図書のご案内」 "A Guide to New Library Books"

こうりゅう

交流コーナーには、国内外のさまざまな図書や雑誌が

あります。4月からは新たに40冊が加わりました。今回は

その中から日本語学習に役立つ図書をご紹介します。

ぜひご利用ください。

しんちゃくにほんごがくしゅう

< 新着日本語学習テキスト >

- 『いっぽ にほんご さんぽ 暮らしのにほんご 教室初級1』『初級2』『初級3』（スリーエーネットワーク）
- 『しごとの日本語 FOR BEGINNERS 会話編』（アルク）
- 『シャドーイング 日本語を話そう 就職・アルバイト・進学・面接編』（くろしお出版）
- 『新 にほんご会話トレーニング』（アスク出版）
- 『どんどんつながる漢字練習帳 初級』『中級』（アルク）
- 『どんどん読める！ 日本語ショートストーリー Vol.1』『Vol.2』『Vol.3』（アルク）
- 『にほんご活用マスター』（アスク出版）
- 『まるごと 日本のことばと文化 初級1【A2】 かつどう』『りかい』（三修社）
- 『小説ミラーさん - みんなの日本語初級シリーズ』（スリーエーネットワーク）

There are a variety of Japanese and foreign books and magazines at Koryu Corner. 40 more new books have been added since April. Here we will introduce some of those books which are useful for studying Japanese. Please come by and read them.

< Newly-arrived Textbooks for Studying Japanese >

- "Ippo Nihongo Sanpo Kurashi no Nihongo Kyoushitsu Shokyu1", "Shokyu2", "Shokyu3" (3A Corporation)
- "JAPANESE FOR BUSINESS CONVERSATION FOR BEGINNERS" (ALC PRESS INC.)
- "Shadowing Let's speak Japanese" (Kurosio Publishers)
- "Shin Nihongo Kaiwa Training" (Ask Publishing)
- "CONNECTING WITH KANJI: A Workbook for Beginners", "Intermediate Level" (ALC PRESS INC.)
- "NIHONGO Short Stories Vol.1", "Vol.2", "Vol.3" (ALC PRESS INC.)
- "Master Japanese Conjugations" (Ask Publishing)
- "Marugoto: Japanese language and culture Elementary1 A2 Coursebook for communicative language 'activities', 'Competences' (SANSHUSHA Publishing Co., Ltd.)
- "Shousetsu Miller-san - Minna no Nihongo Shokyu Series -" (3A Corporation)

こうりゅう

- ◆ 交流コーナーにある図書と雑誌は、無料で借りることができます（利用者登録が必要です）。

詳しい利用方法はホームページをご覧ください、
直接お問い合わせください。

Website <http://int.senia-sendai.jp/j/exchange/library.html>

- ◆ You can borrow books and magazines from Koryu Corner for free (library card required).
Get details on library card usage by visiting our website or by asking directly at Koryu Corner.

Website <http://int.senia-sendai.jp/e/exchange/library.html>



せんだい留学生交流委員 Teh Thian Tiongさん

このコーナーでは、せんだい留学生交流委員(※)の出身地や仙台での生活などを紹介します。

今回は、マレーシア出身のテーさんです。テーさんはバイオマスについて研究する大学院生です。

ー テーさんの出身地はどこですか？

私はマレーシアの首都クuala Lumpur出身です。マレー半島の南部に位置しています。赤道の近くにあるので、1年を通して夏の気候です。

ー マレーシアは多民族国家と聞きました。

マレーシアは大きく分けて、マレー系(約67%)、中国系(約25%)、インド系(約7%)の民族が存在しています。私たちはそれぞれの文化を尊重しながら共に生活しています。

私は中国系マレーシア人なので、母語は中国語ですが、普段の生活では英語やマレー語を使って会話をしています。

ー おすすめのマレーシア料理を教えてください。

「ナシレマク (nasi lemak)」です。ココナッツミルクで炊いたお米と、ピーナッツやキュウリ、鶏肉などのおかずと辛味噌のサンバルソースをかけて一つのお皿に盛り付けした家庭料理です。

ー 仙台での休日はどのように過ごしていますか。

時間があると、日本人の友人と温泉旅行に行きます。日本で初めて温泉に入った時は、何も身に着けずに入る独特のスタイルにととても驚きました。マレーシアでは、日本のように旅行で温泉に行くことがないので、とても新鮮に感じています。

ー 交流委員として、今年の抱負をお願いします。

これまでの活動で、日本人に自分の国を紹介するたびに、マレーシアのイメージという、マレー系の文化と捉える人が多いたことに驚きました。マレーシアにはいろんな民族が存在していることや、中国系の民族がどのように生活しているのかを積極的に紹介していきたいです。

※ SenTIA や仙台市が実施する事業への協力を通じて、

地域での国際交流や多文化共生の推進に取り組む

外国人留学生です。今年は20名の留学生が「せんだい

留学生交流委員」として活動しています。

すらまつたん
Selamat petang !
(こんにちは!)



- Teh berasal dari mana?

Saya berasal dari Kuala Lumpur, ibu kota Malaysia. Ia terletak di bahagian selatan Semenanjung Malaysia. Disebabkan lokasi Malaysia berhampir dengan khatulistiwa, Malaysia beriklim panas sepanjang tahun.

- Malaysia sebuah negara yang berbilang bangsa.

Malaysia terdiri daripada 3 kaum utama, iaitu Melayu (~67%), Cina (~25%), India (~7%). Kami menghormati setiap budaya dan hidup bersama.

Saya kaum Cina, bahasa ibunda saya bahasa Cina, tetapi dalam kehidupan seharian saya berkomunikasi dalam Bahasa Inggeris dan Melayu.

- Makanan special Malaysia yang disyorkan

"Nasi lemak". Ia dihidangkan dengan nasi santan dan juga kacang tanah, timun, daging ayam dan sos sambal pedas yang disajikan dalam satu hidangan.

- Bagaimana anda menghabiskan masa lapang anda di Sendai?

Pada masa lapang, saya akan melawat "onsen" dengan rakan orang Jepun. Apabila memasuki "onsen" pada kali pertama di Jepun, saya berasa sangat terkejut dengan gaya orang Jepun memasuki "onsen". Ini merupakan pengalaman baru saya di Jepun kerana tidak banyak "hot spring" di Malaysia.

- Komitmen anda sebagai antara seorang ahli komuniti Sentia pada tahun ini.

Setiap kali saya memperkenalkan negara saya kepada orang Jepun, saya mendapati bahawa masih terdapat banyak orang yang menganggap Malaysia hanya terdiri daripada sejenis kaum seperti Jepun. Saya ingin memperkenalkan fakta tentang kepelbagaian kumpulan etnik dan keharmonian hidup rakyat Malaysia walaupun perbezaan kaum, agama and budaya kehidupan.



2018年「仙台青葉まつり」での様子

Question

「夜中や休日に急に具合が悪くなったり、けがをした時、
 相談できる場所はありますか？」

Answer

つぎの相談ダイヤルやウェブサイトをご利用ください。
 また、各地域の救急医療施設の情報は、『市政だより』、
 仙台市ホームページなどに掲載されています。万が一の時に備
 えて、事前に確認しておきましょう。

< みやぎのお医者さんガイド >

宮城県内の医療機関の情報を公開しています。診療科目や
 所在地など、調べたい条件から検索できます。(日本語のほか、
 英語での検索サイトがあります。)

Website <http://medinf.mmic.or.jp/> (日本語)

< おとな救急電話相談 >

医療スタッフによる応急処置のアドバイス、休日・夜間に
 受診できる医療機関の案内を行います (日本語)。

電話 #7119 (※) または (022) 706-7119

時間 平日 午後7時から翌朝午前8時

土曜日 午後2時から翌朝午前8時 (日曜・祝日は24時間)

< 宮城県子ども夜間安心コール >

子どもをすぐに受診させた方がいいのか、様子をみてもいい
 のか迷ったときにご利用ください (日本語)。

電話 #8000 (※) または (022) 212-9390

時間 毎日 午後7時から翌朝午前8時

< 宮城県休日・夜間診療案内 >

電話自動音声により、休日当番医、歯科医及び休日夜間
 急患センターなどの休日や夜間において受診可能な医療機関
 の情報を提供しています (日本語)。

電話 (022) 216-9960 **時間** 24時間

< その他 >

緊急、重症の場合は、迷わず119番へ通報してください。

また、医療機関については、交流コーナー「通訳サポート

電話」(TEL (022) 224-1919) や SenTIA のウェブサイト「医療
 機関ガイド」(<http://int.sentia-sendai.jp/j/life/medical.html>)

でもご案内しています。ご利用ください。

※ プッシュ回線の固定電話・携帯電話用

Question

“If I get sick or injured at night or during a holiday or weekend, can I get consultation anywhere?”

Answer

Use the following consultation numbers or websites.
 There is also information on emergency care facilities for each ward in the “Sendai City Newsletter” and on the Sendai City website. Prepare for the worst and make sure to check this information beforehand.

< Miyagi Medical Institution Guidance >

Information on medical institutions in Miyagi Prefecture is open to the public. You can search based on criteria you want to look up such as field of medicine or location. (In addition to Japanese, there is an English search site as well.)

Website:

http://medinf.mmic.or.jp/kensaku/english_search_menu.php?mode=eng_consul (English)

< Emergency Care Phone Consultation for Adults >

Medical staff can give advice on first-aid as well as provide information on medical institutions that can be visited on holidays, weekends, and at night (Japanese only).

Phone Number: #7119* or (022) 706-7119

Hours: Weekdays: 7:00p.m. - 8:00a.m. the following day,
 Saturdays: 2:00p.m. - 8:00a.m. the following day,
 Sundays and Holidays: 24 hours a day

< Miyagi Prefecture Children's Illness Night-time Hotline >

Please use this service if you are unsure if you should have your child see a doctor right away or should wait and observe their condition (Japanese only).

Phone Number: #8000* or (022) 212-9390

Hours: 7:00p.m. - 8:00a.m. the following day

< Miyagi Prefecture Holiday, Weekend, and Night-time Medical Guidance >

Using an automated voice system, provides information on which medical institutions are available on holidays, weekends, and at night, rotating weekend duties (*kyujitsu-toban-i*), dentistry, as well as weekend, holiday, and night-time emergency care centers (Japanese only).

Phone Number: (022) 216-9960

Hours: 24 hours a day

< Other >

In the event of an emergency of severe injury, call 119 right away.

Guidance on medical institutions is also available at Koryu Corner “Interpretation Support Hotline” (TEL: (022) 224-1919) and the SenTIA Website “Medical Information Guide” (<http://int.sentia-sendai.jp/e/life/medical.html>) so please make use of both.

* For use with push-button style landline and mobile phones

Message from CIR / CIR (国際交流員※) だより

たいらー かーるそん

Tyler Carlson “Living in Sendai”

Half a year has already passed since I moved to the “City of Trees.” Recently it seems like the flow of time has been moving a bit faster than usual, though I suspect that’s because I’m living such a fulfilling life each and every day.

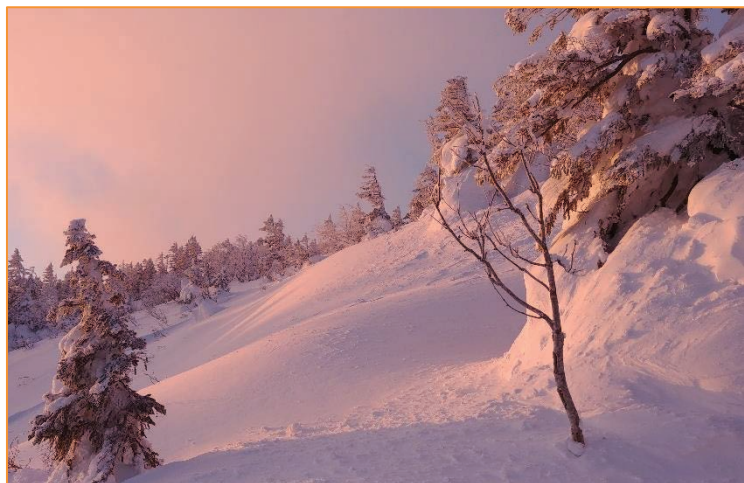
I’ve racked up quite a few memorable experiences so far, such as trying out the Suzume-odori dance, attending a Buddhist prayer ceremony at Jogi Nyorai Saihoji temple, and climbing up Mt. Zao in the middle of a blizzard. I made quite a few new acquaintances during the Jozenji Street Jazz Festival and have been visiting a certain stylish jazz club ever since.

No matter the season, there are many events and traditional festivals happening here in Sendai, so I plan to be very active in participating in them.

I almost feel like I’ve become a child again as every experience that I have feels so incredibly fresh.

Speaking of fresh, I have once again been struck by how wonderful Japanese ingredients are, particularly those found here in Miyagi Prefecture. I wasn’t too keen on seafood in the past, but now I can eat just about everything, such as those wonderful oysters. That picky Tyler of the past now seems like nothing but a bad dream.

Also, the myriad of restaurants in Sendai makes it difficult to decide on where to eat, and although I wanted to go out to a different place every day when I first moved here, I burned through all my lunch money in the blink of an eye. At the moment I’m on a journey to improve my culinary skills.



あさや ざおうざん
朝焼けの蔵王山

せんだい せいかつ

「仙台で生活してみて」

「杜の都」に引っ越してから既に半年以上が経ちました。最近では時間の流れがとても早く感じるのですが、それは自分が充実した毎日を送っているからだと思います。

これまでに、すずめ踊りの体験、定義如来西芳寺の祈祷、吹雪の中での蔵王山の登山、といった貴重な体験を次々と重ねてきました。「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」ではたくさんの新しい出会いがあり、それ以来、とある格好いいジャズクラブによく行っています。

仙台ではどの季節にも、面白いイベントや伝統行事が行われていますので、これからも積極的に参加しようと思っています。

今の自分はまるで子どもの頃に帰ったような気分で、経験していることの何もかもが新鮮に感じられます。

新鮮といえば日本、特に宮城県産の食材の素晴らしさを改めて感じています。海鮮類はあまり得意ではありませんでしたが、今では牡蠣をはじめとしてほとんどなんでも食べられるようになり、好き嫌いが多かった昔の自分が嘘のようです。

また、仙台には選ぶのに困るほどのレストランがあって、最初は毎日違う所に行く決めていましたが、またたぐ間に懐が寒くなりました。自分の料理の腕が上がるように今は修行しています。



こくさいこうりゅういん

※ 国際交流員 (CIR : Coordinator for International

Relations) は、主に自治体の国際交流担当部署に配属

され、国際交流や多文化共生事業に携わっています。

仙台市には現在、2名のCIRが勤めています。

せんだいこくさい こうりゅう
仙台国際センター交流コーナー Sendai International Center Koryu Corner

じゅうしょ 住所 〒980-0856 せんだいしあおばくあおばやま せんだいこくさい ない 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内	Address Koryu Corner, Sendai International Center, Aobayama, Aoba-ku, Sendai, 980-0856
TEL (022) 265-2471	FAX (022) 265-2472
Website http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/	Website http://int.sentia-sendai.jp/e/exchange/
かいしつじかん 開室時間 午前9時から午後5時 ねんまつねんしおよ まいつき にちていど ほしゆてんけん きゅうしつ 年末年始及び毎月1～2日程度は保守点検などのため休室	Open 9:00 a.m. ~ 5:00 p.m. We are closed for the New Year's Holidays as well as 1 or 2 days per month for maintenance.

こうりゅう きゅうしつ がつよう か げつ がつなの か か にち げつ はつ か げつ がつみつ か げつ
交流コーナー休室日 4月8日(月)、5月7日(火)・13日(月)・20日(月)、6月3日(月)

The Koryu Corner is closed on following days Apr. 8th (Mon.), May. 7th (Tues.) & 13th (Mon.) & 20th (Mon.), Jun. 3rd (Mon.)

アクセス



地下鉄利用
 ちかてつりょう 地下鉄東西線「仙台駅」から八木山動物公園行きに
 乗車。「国際センター駅」下車。「南1」または「東1」
 出口から徒歩約3分。

タクシー利用
 りょう 仙台駅から約7分

徒歩
 せんだいえき やく ふん
 仙台駅から約30分 (2.2 km)

ACCESS

Subway
 Take the Tozai line towards Yagiyama Zoological Park and get off at the International Center Station. Take South Exit 1 or East Exit 1. It is a 3 minute walk from either exit.

Taxi
 About 7 minutes

By Foot:
 About 30 minutes (2.2 km)



つうやく でんわ
通訳サポート電話 Interpretation Support Hotline (022) 224-1919

えいご かんこくご ご ちゅうごくご
 英語・韓国語・タガログ語・中国語・

ネパール語・ベトナム語・ポルトガル語で
 せんだい かんこうじょうほう せいかつじょうほう ていきょう つうやく てつだ
 仙台の観光情報・生活情報 提供と通訳のお手伝い
 をします。外国人と言葉が通じず、お困りの窓口やお店な
 ど日本人の方もお使いください。

We offer information about sightseeing and daily life in Sendai over the phone, as well as an over-the-phone interpretation service using a three-way telephone. Our staff can interpret between Japanese and English, Korean, Tagalog, Chinese, Nepali, Vietnamese, and Portuguese.

へんしゅうこうき さくら
編集後記 「桜」

- ◆ 桜の季節になると、和菓子職人だった祖父が作る「花見だんご」を思い出します。正方形の箱におだんごを隙間なく並べて、その上にあんこをぎっしり敷き詰めます。毎年 弟たちとおだんごの数でけんかをしていました。(さとまり)
- ◆ 白石川堤一目千本桜(柴田郡大河原町)の満開の桜の中で「お花見屋形船」に乗ったり、お花見弁当を食べたことが忘れられない思い出です。今ではマスクが外せなくなり、この時期は少し憂うつな季節になってしまいました。(いし)